

平成22年度
決 算 報 告 書
(第29期)

自 平成 22年 4月 1日
至 平成 22年 9月 30日

財団法人 国際科学技術財団

貸借対照表

平成22年9月30日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	71,559,551	218,176,061	-146,616,510
前払金	1,364,175	1,686,525	-322,350
未収金	2,695,890	1,215,590	+1,480,300
流動資産合計	75,619,616	221,078,176	-145,458,560
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	102,041,750	2,041,750	+100,000,000
有価証券	14,782,075,250	18,017,174,350	-3,235,099,100
基本財産合計	14,884,117,000	18,019,216,100	-3,135,099,100
(2) 特定資産			
賞金基金普通預金	124,342,000	116,708,000	+7,634,000
賞金基金有価証券	2,003,137,100	1,937,773,800	+65,363,300
退職給付引当資産	47,203,680	46,063,680	+1,140,000
記念行事引当資産	0	0	+0
特定資産合計	2,174,682,780	2,100,545,480	+74,137,300
(3) その他固定資産			
建物付属設備	2,352,919	2,532,744	-179,825
什器備品	395,410	454,156	-58,746
ソフトウェア	6,543,037	7,592,735	-1,049,698
電話加入権	459,300	459,300	+0
敷金	21,053,088	21,053,088	+0
その他固定資産計	30,803,754	32,092,023	-1,288,269
固定資産合計	17,089,603,534	20,151,853,603	-3,062,250,069
資産合計	17,165,223,150	20,372,931,779	-3,207,708,629
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,381,113	105,328,139	-101,947,026
預り金	1,179,912	951,982	+227,930
賞与引当金	3,953,000	3,443,000	+510,000
流動負債合計	8,514,025	109,723,121	-101,209,096
2. 固定負債			
退職給付引当金	47,203,680	46,063,680	+1,140,000
固定負債合計	47,203,680	46,063,680	+1,140,000
負債合計	55,717,705	155,786,801	-100,069,096
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	14,354,117,000	17,489,216,100	-3,135,099,100
指定正味財産合計	14,354,117,000	17,489,216,100	-3,135,099,100
〔基本財産への充当額〕	14,354,117,000	17,489,216,100	-3,135,099,100
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	2,755,388,445	2,727,928,878	+27,459,567
〔基本財産への充当額〕	530,000,000	530,000,000	+0
〔特定資産への充当額〕	2,127,479,100	2,054,481,800	+72,997,300
正味財産合計	17,109,505,445	20,217,144,978	-3,107,639,533
負債及び正味財産合計	17,165,223,150	20,372,931,779	-3,207,708,629

(注) 前年度の金額は、平成22年3月31日現在のものである。

正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	72,817,948	184,887,924	-112,069,976
基本財産受取利息	20,317,948	53,637,924	-33,319,976
基本財産受取配当金	52,500,000	131,250,000	-78,750,000
特定資産運用益	15,875,389	33,402,506	-17,527,117
特定資産受取利息	15,875,389	33,402,506	-17,527,117
受取寄付金	1,800,000	1,800,000	+0
受取寄付金	1,800,000	1,800,000	+0
雑収益	43,327	1,335,106	-1,291,779
受取利息	24,479	59,516	-35,037
その他収益	18,848	1,275,590	-1,256,742
経常収益計	90,536,664	221,425,536	-130,888,872
(2) 経常費用			
① 一般事業費	11,153,602	26,282,334	-15,128,732
② 科学技術啓発費	22,202,043	35,988,406	-13,786,363
③ 顕彰事業費	160,650	104,772,187	-104,611,537
④ 授賞式典事業費	41,875,557	43,688,013	-1,812,456
⑤ 授賞関連費	13,872,853	15,468,901	-1,596,048
⑥ 研究助成奨励費	665,087	22,414,225	-21,749,138
⑦ 管理費	46,144,605	99,454,269	-53,309,664
経常費用計	136,074,397	348,068,335	-211,993,938
当期経常増減額	-45,537,733	-126,642,799	+81,105,066
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
特定資産売却益	8,648,000	1,300,000	+7,348,000
特定資産評価益	64,349,300	198,266,375	-133,917,075
経常外収益計	72,997,300	199,566,375	-126,569,075
(2) 経常外費用			
特定資産売却損	0	49,200,000	-49,200,000
固定資産除却額	0	0	+0
特定資産評価損	0	0	+0
経常外費用計	0	49,200,000	-49,200,000
当期経常外増減額	72,997,300	150,366,375	-77,369,075
当期一般正味財産増減額	27,459,567	23,723,576	+3,735,991
一般正味財産期首残高	2,727,928,878	2,704,205,302	+23,723,576
一般正味財産期末残高	2,755,388,445	2,727,928,878	+27,459,567
II. 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益	(損)-3,135,099,100	(益) 3,794,716,100	-6,929,815,200
当期指定正味財産増減額	-3,135,099,100	3,794,716,100	-6,929,815,200
指定正味財産期首残高	17,489,216,100	13,694,500,000	+3,794,716,100
指定正味財産期末残高	14,354,117,000	17,489,216,100	-3,135,099,100
III. 正味財産期末残高	17,109,505,445	20,217,144,978	-3,107,639,533

(注) 前年度の金額は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの期間のものである。

正味財産増減計算書

(経常費用明細書 1 / 2)

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
① 一般事業費				
旅費交通費	5,478,142	8,621,083	-3,142,941	
什器備品費	186,620	121,100	+65,520	
資料費	0	0	+0	
消耗品費	225,385	349,472	-124,087	
印刷製本費	773,766	463,392	+310,374	
通信運搬費	1,422,215	4,999,388	-3,577,173	
借料及び損料	1,187,560	2,357,070	-1,169,510	
リース料	0	0	+0	
会議費	115,357	588,776	-473,419	
雑役務費	1,540,029	2,311,699	-771,670	
調査委託費	27,778	6,166,655	-6,138,877	
雑費	196,750	303,699	-106,949	
一般事業費合計	11,153,602	26,282,334	-15,128,732	
② 科学技術啓発費				
諸謝金	555,554	1,266,665	-711,111	
旅費交通費	1,694,077	2,270,883	-576,806	
滞在費	0	396,950	-396,950	
広報費	13,301,429	20,821,750	-7,520,321	
消耗品費	5,326	391,708	-386,382	
印刷製本費	386,400	925,642	-539,242	
通信運搬費	325,810	500,551	-174,741	
借料及び損料	3,110,366	4,797,590	-1,687,224	
会議費	672,156	971,361	-299,205	
通訳料	212,520	1,322,475	-1,109,955	
雑役務費	1,699,861	2,019,831	-319,970	
雑費	238,544	303,000	-64,456	
科学技術啓発費合計	22,202,043	35,988,406	-13,786,363	
③ 顕彰事業費				
日本国際賞賞金	0	100,000,000	-100,000,000	
顕彰品費	160,650	4,772,187	-4,611,537	
顕彰事業費合計	160,650	104,772,187	-104,611,537	
④ 授賞式典事業費				
式典費	17,304,016	16,196,266	+1,107,750	
祝宴費	10,594,588	11,626,089	-1,031,501	
大道具保管料	0	1,008,000	-1,008,000	
消耗品費	1,222,171	1,275,880	-53,709	
印刷製本費	943,840	2,618,417	-1,674,577	
通信運搬費	64,190	274,380	-210,190	
借料及び損料	3,619,530	2,874,470	+745,060	
通訳料	530,145	549,780	-19,635	
雑役務費	7,597,077	7,264,731	+332,346	
授賞式典事業費合計	41,875,557	43,688,013	-1,812,456	

(注) 前年度の金額は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの期間のものである。

正味財産増減計算書

(経常費用明細書 2 / 2)

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
⑤ 授賞関連費				
旅費交通費	4,703,690	4,195,891	+507,799	
受賞者招聘旅費	2,261,477	4,612,015	-2,350,538	
滞在費	3,907,136	3,142,581	+764,555	
消耗品費	52,578	34,188	+18,390	
通信運搬費	4,125	70,186	-66,061	
会議費	1,856,423	2,698,666	-842,243	
通訳料	86,625	0	+86,625	
雑役務費	919,681	679,698	+239,983	
雑費	81,118	35,676	+45,442	
授賞関連費合計	13,872,853	15,468,901	-1,596,048	
⑥ 研究助成奨励費				
奨励金	0	19,000,000	-19,000,000	
旅費交通費	488,230	331,250	+156,980	
消耗品費	0	0	+0	
印刷製本費	0	705,390	-705,390	
通信運搬費	144,307	114,139	+30,168	
借料及び損料	0	393,960	-393,960	
会議費	18,900	325,720	-306,820	
雑役務費	13,650	432,656	-419,006	
調査委託費	0	1,111,110	-1,111,110	
研究助成奨励費合計	665,087	22,414,225	-21,749,138	
⑦ 管理費				
給料手当	18,331,354	42,364,351	-24,032,997	
賞与	5,716,648	12,312,062	-6,595,414	
福利厚生費	4,011,490	7,354,016	-3,342,526	
退職給付費用	1,140,000	3,240,000	-2,100,000	
諸謝金	1,925,000	4,075,000	-2,150,000	
旅費交通費	220,570	1,268,090	-1,047,520	
什器備品費	7,560	118,939	-111,379	
消耗品費	366,977	364,702	+2,275	
印刷製本費	217,980	173,460	+44,520	
通信運搬費	30,680	122,775	-92,095	
光熱水料費	151,685	306,911	-155,226	
借料及び損料	11,536,344	23,253,276	-11,716,932	
会議費	167,887	810,172	-642,285	
臨時雇賃金	0	0	+0	
雑役務費	812,161	1,586,752	-774,591	
雑費	220,000	143,500	+76,500	
建物付属減価償却費	179,825	419,172	-239,347	
什器備品減価償却費	58,746	153,568	-94,822	
ソフトウェア減価償却費	1,049,698	1,387,523	-337,825	
管理費合計	46,144,605	99,454,269	-53,309,664	
経常費用合計	136,074,397	348,068,335	-211,993,938	

(注) 前年度の金額は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの期間のものである。

キャッシュ・フロー計算書

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	72,817,948	184,887,924	-112,069,976
基本財産利息収入	20,317,948	53,637,924	-33,319,976
基本財産配当収入	52,500,000	131,250,000	-78,750,000
特定資産運用収入	13,179,499	33,402,506	-20,223,007
特定資産利息収入	13,179,499	33,402,506	-20,223,007
寄付金収入	1,800,000	1,800,000	+0
寄付金収入	1,800,000	1,800,000	+0
雑収入	1,258,917	1,230,771	+28,146
受取利息収入	24,479	59,516	-35,037
その他収入	1,234,438	1,171,255	+63,183
事業活動収入計	89,056,364	221,321,201	-132,264,837
2. 事業活動支出			
一般事業費	11,420,229	26,582,885	-15,162,656
科学技術啓発費	21,673,907	35,642,414	-13,968,507
顕彰事業費	100,781,446	104,755,673	-3,974,227
授賞式典事業費	43,082,443	43,567,802	-485,359
授賞関連費	13,891,623	12,466,372	+1,425,251
研究助成奨励費	425,037	22,423,165	-21,998,128
管理費	43,258,189	95,663,235	-52,405,046
事業活動支出計	234,532,874	341,101,546	-106,568,672
事業活動によるキャッシュ・フロー	-145,476,510	-119,780,345	-25,696,165
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
基本財産取崩収入	0	0	+0
特定資産取崩収入	0	153,140,000	-153,140,000
退職資産取崩収入	0	1,840,000	-1,840,000
行事引当資産取崩収入	0	45,000,000	-45,000,000
賞金基金取崩収入	0	105,000,000	-105,000,000
特定資産売却収入	0	1,300,000	-1,300,000
投資活動収入計	0	153,140,000	-153,140,000
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	1,140,000	3,240,000	-2,100,000
退職給付引当預金取得支出	1,140,000	3,240,000	-2,100,000
行事費用積立預金取得支出	0	0	+0
賞金基金組入支出	0	0	+0
敷金保証金支出	0	0	+0
敷金支出	0	0	+0
その他固定資産支出	0	6,876,450	-6,876,450
什器備品取得支出	0	0	+0
ソフトウェア取得支出	0	6,876,450	-6,876,450
投資活動支出計	1,140,000	10,116,450	-8,976,450
投資活動によるキャッシュ・フロー	-1,140,000	143,023,550	-144,163,550
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入	0	0	+0
2. 財務活動支出	0	0	+0
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	+0
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	+0
V. 現金及び現金同等物の増減額	-146,616,510	23,243,205	-169,859,715
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	218,176,061	194,932,856	+23,243,205
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	71,559,551	218,176,061	-146,616,510

(注) 1 資金の範囲 : 資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。

2 重要な非資金取引 : 期末での時価評価に伴い、基本財産の有価証券については 3,135百万円の評価損、特定資産の有価証券については 64百万円の評価益を計上している。

3 前年度の金額は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの期間のものである。

財務諸表に対する注記（1 / 2）

（平成22年度決算及び決算報告書に関する注記）

1. 重要な会計方針

（1）有価証券の評価基準及び評価方法

- ・ 満期保有目的の債券は、償却原価法による評価を基本とするが、額面価額と取得価額の差額は少額であり重要性が乏しいため、取得価額により評価している。
- ・ 満期保有目的の債券以外の有価証券は、期末の市場価額等に基づいて時価法により評価し洗い替えを行っている。

（2）固定資産の減価償却の方法

- ・ 建物付属設備及び什器備品については定率法を、ソフトウェアについては定額法を採用している。

（3）引当金の計上基準

i. 退職給付引当金

- ・ 確定給付型の制度として退職一時金制度を設けており、期末時点における自己都合による退職の場合の要支給額総額を、退職給付債務として引当金計上している。

ii. 賞与引当金

- ・ 期末時点における職員の給与実績と当年度の賞与支給実績率に基づき、翌年度の賞与支給見込額を算出し、そのうち当期に帰属する額を引当金計上している。

（4）消費税等の会計処理

- ・ 消費税等は、税込方式により会計処理を行っている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

- ・ 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本 財 産	普通預金	2,041,750	100,000,000		102,041,750
	債券(満期保有)	2,797,958,250		100,000,000	2,697,958,250
	債券(" 以外)	204,216,100	4,400,900		208,617,000
	株式	15,015,000,000		3,139,500,000	11,875,500,000
	有価証券計	18,017,174,350	4,400,900	3,239,500,000	14,782,075,250
基本財産小計		18,019,216,100	104,400,900	3,239,500,000	14,884,117,000
特 定 資 産	普通預金	116,708,000	7,634,000		124,342,000
	有価証券(債券)	1,937,773,800	65,363,300		2,003,137,100
	賞金基金計	2,054,481,800	72,997,300	0	2,127,479,100
	退職引当資産	46,063,680	1,140,000		47,203,680
	行事引当資産	0			0
特定資産小計		2,100,545,480	74,137,300	0	2,174,682,780
基本財産・特定資産合計		20,119,761,580	178,538,200	3,239,500,000	17,058,799,780

財務諸表に対する注記（2 / 2）

（平成22年度決算及び決算報告書に関する注記）

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

- 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目		期末残高	指定正味財産 からの充当額	一般正味財産 からの充当額	負債に対応する額
基本 財 産	普通預金	102,041,750	0	102,041,750	0
	債券(満期保有)	2,697,958,250	2,270,000,000	427,958,250	0
	債券(〃以外)	208,617,000	208,617,000	0	0
	株式	11,875,500,000	11,875,500,000	0	0
	有価証券計	14,782,075,250	14,354,117,000	427,958,250	0
基本財産小計		14,884,117,000	14,354,117,000	530,000,000	0
特 定 資 産	普通預金	124,342,000	0	124,342,000	0
	有価証券(債券)	2,003,137,100	0	2,003,137,100	0
	賞金基金計	2,127,479,100	0	2,127,479,100	0
	退職引当資産	47,203,680	0	0	47,203,680
	行事引当資産	0	0	0	0
特定資産小計		2,174,682,780	0	2,127,479,100	47,203,680
基本財産・特定資産合計		17,058,799,780	14,354,117,000	2,657,479,100	47,203,680

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

- 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	5,230,575	2,877,656	2,352,919
什器備品	2,118,125	1,722,715	395,410
ソフトウェア	13,117,825	6,574,788	6,543,037
電話加入権	459,300	0	459,300
敷金	21,053,088	0	21,053,088
固定資産合計	41,978,913	11,175,159	30,803,754

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

- 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
公共債	1,018,118,250	1,083,892,535	+65,774,285
事業債	879,840,000	935,875,900	+56,035,900
円建外債・ユーロ円債	800,000,000	676,120,000	-123,880,000
満期保有目的の債券合計	2,697,958,250	2,695,888,435	-2,069,815

財産目録

平成22年9月30日現在

(単位：円)

科 目	場所・物量等	使用目的等	金 額
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金		運転資金	71,559,551
現金	現金手持有高		165,565
普通預金	住友信託銀行東京営業部		71,393,986
前払金	国立劇場使用料	事業活動に伴う短期債権	1,364,175
未収金	債券購入分経過利子	事業活動に伴う短期債権	2,695,890
流動資産合計			75,619,616
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	住友信託銀行東京営業部	基本財産として管理、 運用益を事業活動に使用	102,041,750
有価証券			14,782,075,250
債券	公共債 13 銘柄		1,124,745,250
	事業債 10 銘柄		981,830,000
	円建外債及び1-10円債 6 銘柄		800,000,000
株式	パナソニック株式会社株式 10,500,000株		11,875,500,000
基本財産合計			14,884,117,000
(2) 特定資産			
賞金基金普通預金	住友信託銀行東京営業部	賞金授与を継続的に行う ための財源として管理、 運用益を事業活動に使用	124,342,000
賞金基金有価証券	公共債 1 銘柄		98,460,000
	事業債 2 銘柄		58,137,100
	円建外債及び1-10円債 7 銘柄		1,846,540,000
退職給付引当資産	住友信託銀行東京営業部	退職給付引当に見合う資産	47,203,680
特定資産合計			2,174,682,780
(3) その他固定資産			
建物附属設備	間仕切他 3 点	事業活動に使用	2,352,919
什器備品	応接セット他 6 点		395,410
ソフトウェア	データソフト他 8 点		6,543,037
電話加入権	電話回線 5 本		459,300
敷金	事務所借室敷金		21,053,088
その他固定資産計			30,803,754
固定資産合計			17,089,603,534
資産合計			17,165,223,150
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	日本国際賞賞金	事業活動に伴う短期債務	0
	社会保険料財団負担分他、23件		3,381,113
預り金	社会保険料預り分		564,138
	源泉所得税預り分		430,374
	市区町村民税預り分		185,400
賞与引当金	冬季賞与(翌期支給見込のうち当期帰属分)		3,953,000
流動負債合計			8,514,025
2. 固定負債			
退職給付引当金	職員の自己都合による退職時要支給見込額	事業活動に伴う固定負債	47,203,680
固定負債合計			47,203,680
負債合計			55,717,705
正味財産合計			17,109,505,445

収支計算書

内部管理事項

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	156,811,727	72,817,948	-83,993,779
基本財産利息収入	51,811,727	20,317,948	-31,493,779
基本財産配当収入	105,000,000	52,500,000	-52,500,000
特定資産運用収入	33,355,058	15,875,389	-17,479,669
特定資産利息収入	33,355,058	15,875,389	-17,479,669
寄付金収入	1,800,000	1,800,000	+0
寄付金収入	1,800,000	1,800,000	+0
雑収入	1,167,529	43,327	-1,124,202
受取利息収入	167,529	24,479	-143,050
その他収入	1,000,000	18,848	-981,152
事業活動収入計	193,134,314	90,536,664	-102,597,650
2. 事業活動支出			
一般事業費	28,439,000	11,153,602	-17,285,398
科学技術啓発費	37,547,000	22,202,043	-15,344,957
顕彰事業費	103,840,000	160,650	-103,679,350
授賞式典事業費	44,751,000	41,875,557	-2,875,443
授賞関連費	15,066,000	13,872,853	-1,193,147
研究助成奨励費	23,956,000	665,087	-23,290,913
管理費	85,403,000	43,206,336	-42,196,664
事業活動支出計	339,002,000	133,136,128	-205,865,872
事業活動収支差額	-145,867,686	-42,599,464	+103,268,222
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
基本財産取崩収入	0	0	+0
特定資産取崩収入	150,000,000	0	-150,000,000
退職資産取崩収入	0	0	+0
行事引当資産取崩収入	0	0	+0
賞金基金取崩収入	150,000,000	0	-150,000,000
特定資産売却収入	0	0	+0
投資活動収入計	150,000,000	0	-150,000,000
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	2,780,000	1,140,000	-1,640,000
退職給付引当預金取得支出	2,780,000	1,140,000	-1,640,000
敷金保証金支出	0	0	+0
敷金支出	0	0	+0
その他固定資産支出	1,700,000	0	-1,700,000
ソフトウェア取得支出	1,700,000	0	-1,700,000
投資活動支出計	4,480,000	1,140,000	-3,340,000
投資活動収支差額	145,520,000	-1,140,000	-146,660,000
III. 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	+0
2. 財務活動支出	0	0	+0
財務活動収支差額	0	0	+0
IV. 予備費	5,000,000	0	-5,000,000
当期収支差額	-5,347,686	-43,739,464	-38,391,778
前期繰越収支差額	107,040,016	114,798,055	+7,758,039
次期繰越収支差額	101,692,330	71,058,591	-30,633,739

(注) 予算額は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの期間のものである。

収支計算書

内部管理事項

(事業活動支出明細書 1 / 2)

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
一般事業費支出				
諸謝金支出	0	0	+0	
旅費交通費支出	10,756,000	5,478,142	-5,277,858	
什器備品費支出	0	186,620	+186,620	
資料費支出	70,000	0	-70,000	
消耗品費支出	622,000	225,385	-396,615	
印刷製本費支出	1,013,000	773,766	-239,234	
通信運搬費支出	3,614,000	1,422,215	-2,191,785	
借料及び損料支出	2,635,000	1,187,560	-1,447,440	
リース料支出	0	0	+0	
会議費支出	734,000	115,357	-618,643	
雑役務費支出	1,730,000	1,540,029	-189,971	
調査委託費支出	7,055,000	27,778	-7,027,222	
雑費支出	210,000	196,750	-13,250	
一般事業費支出合計	28,439,000	11,153,602	-17,285,398	
科学技術啓発費支出				
諸謝金支出	1,110,000	555,554	-554,446	
旅費交通費支出	3,043,000	1,694,077	-1,348,923	
滞在費支出	220,000	0	-220,000	
広報費支出	26,543,000	13,301,429	-13,241,571	
消耗品費支出	0	5,326	+5,326	
印刷製本費支出	540,000	386,400	-153,600	
通信運搬費支出	353,000	325,810	-27,190	
借料及び損料支出	4,119,000	3,110,366	-1,008,634	
会議費支出	255,000	672,156	+417,156	
通訳料支出	220,000	212,520	-7,480	
雑役務費支出	844,000	1,699,861	+855,861	
雑費支出	300,000	238,544	-61,456	
科学技術啓発費支出合計	37,547,000	22,202,043	-15,344,957	
顕彰事業費支出				
日本国際賞賞金支出	100,000,000	0	-100,000,000	
顕彰品費支出	3,840,000	160,650	-3,679,350	
顕彰事業費支出合計	103,840,000	160,650	-103,679,350	
授賞式典事業費支出				
式典費支出	17,478,000	17,304,016	-173,984	
祝宴費支出	11,000,000	10,594,588	-405,412	
大道具保管料支出	1,050,000	0	-1,050,000	
消耗品費支出	1,500,000	1,222,171	-277,829	
印刷製本費支出	3,011,000	943,840	-2,067,160	
通信運搬費支出	225,000	64,190	-160,810	
借料及び損料支出	2,937,000	3,619,530	+682,530	
通訳料支出	550,000	530,145	-19,855	
雑役務費支出	7,000,000	7,597,077	+597,077	
授賞式典事業費支出合計	44,751,000	41,875,557	-2,875,443	

(注) 予算額は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの期間のものである。

収支計算書

内部管理事項

(事業活動支出明細書 2 / 2)

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
授賞関連費支出				
旅費交通費支出	2,400,000	4,703,690	+2,303,690	
受賞者招聘旅費支出	4,600,000	2,261,477	-2,338,523	
滞在費支出	5,000,000	3,907,136	-1,092,864	
消耗品費支出	40,000	52,578	+12,578	
通信運搬費支出	10,000	4,125	-5,875	
会議費支出	2,276,000	1,856,423	-419,577	
通訳料支出	0	86,625	+86,625	
雑役務費支出	650,000	919,681	+269,681	
雑費支出	90,000	81,118	-8,882	
授賞関連費支出合計	15,066,000	13,872,853	-1,193,147	
研究助成奨励費支出				
奨励金支出	20,000,000	0	-20,000,000	
旅費交通費支出	666,000	488,230	-177,770	
消耗品費支出	10,000	0	-10,000	
印刷製本費支出	670,000	0	-670,000	
通信運搬費支出	198,000	144,307	-53,693	
借料及び損料支出	158,000	0	-158,000	
会議費支出	331,000	18,900	-312,100	
雑役務費支出	583,000	13,650	-569,350	
調査委託費支出	1,333,000	0	-1,333,000	
雑費支出	7,000	0	-7,000	
研究助成奨励費支出合計	23,956,000	665,087	-23,290,913	
管理費支出				
給料手当支出	35,832,000	18,331,354	-17,500,646	
賞与支出	11,085,000	5,206,648	-5,878,352	
福利厚生費支出	7,090,000	4,011,490	-3,078,510	
退職給付費用支出	0	0	+0	
諸謝金支出	3,800,000	1,925,000	-1,875,000	
旅費交通費	600,000	220,570	-379,430	
什器備品費支出	0	7,560	+7,560	
消耗品費支出	224,000	366,977	+142,977	
印刷製本費	363,000	217,980	-145,020	
通信運搬費	120,000	30,680	-89,320	
光熱水料費	360,000	151,685	-208,315	
借料及び損料	23,232,000	11,536,344	-11,695,656	
会議費	744,000	167,887	-576,113	
臨時雇賃金	0	0	+0	
雑役務費	1,499,000	812,161	-686,839	
雑費	454,000	220,000	-234,000	
管理費支出合計	85,403,000	43,206,336	-42,196,664	
事業活動支出総合計	339,002,000	133,136,128	-205,865,872	

(注) 予算額は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの期間のものである。

収支計算書に対する注記

内部管理事項

1. 資金の範囲について

- ・ 資金の範囲には、現金預金、前払金、未収金、未払金、預り金を含めている。
- ・ 前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

- ・ 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	218,176,061	71,559,551
前払金	1,686,525	1,364,175
未収金	1,215,590	2,695,890
合 計	221,078,176	75,619,616
未払金	105,328,139	3,381,113
預り金	951,982	1,179,912
合 計	106,280,121	4,561,025
次期繰越収支差額	114,798,055	71,058,591

監査報告書

平成22年 11月 16日

公益財団法人 国際科学技術財団
理事長 吉川 弘之 殿

公益財団法人 国際科学技術財団

監事 井深 恒雄 

私は、財団法人国際科学技術財団の寄附行為第17条第5項の規定により、同財団の平成22年4月1日から平成22年9月30日までの平成22年度における会計及び業務について監査を行った結果、次の通り報告します。

1. 監査の方法

- (1) 会計監査について、平成22年4月1日から平成22年9月30日までの平成22年度の事業報告書、並びに貸借対照表、正味財産増減計算書、キャッシュフロー計算書、財産目録、及び収支計算書からなる財務諸表等について必要と考えられる監査を行い、その適正性を検討しました。また財務諸表等については独立監査人の監査意見を含む監査報告書を閲覧し、その内容について監査を行いました。
- (2) 業務監査について、理事会及び評議員会に出席して理事からの業務報告を聴取するとともに関係書類を閲覧する等、必要と考えられる監査を行い、業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査の結果

- (1) 平成22年4月1日から平成22年9月30日までの平成22年度の事業報告書、並びに財務諸表等は、法令及び寄附行為に基づいて財団の事業活動、並びに財産の状況を適正に表示しているものと認めます。
- (2) 理事の業務の執行は、法令及び寄附行為に基づき適正に行われているものと認めます。
- (3) 財産の状況、或いは理事の業務の執行において、法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実は認められません。

以上

監査報告書

平成22年 11 月 16 日

公益財団法人 国際科学技術財団
理事長 吉川 弘之 殿

公益財団法人 国際科学技術財団

監事

野村 明雄 

私は、財団法人国際科学技術財団の寄附行為第17条第5項の規定により、同財団の平成22年4月1日から平成22年9月30日までの平成22年度における会計及び業務について監査を行った結果、次の通り報告します。

1. 監査の方法

- (1) 会計監査について、平成22年4月1日から平成22年9月30日までの平成22年度の事業報告書、並びに貸借対照表、正味財産増減計算書、キャッシュフロー計算書、財産目録、及び収支計算書からなる財務諸表等について必要と考えられる監査を行い、その適正性を検討しました。また財務諸表等については独立監査人の監査意見を含む監査報告書を閲覧し、その内容について監査を行いました。
- (2) 業務監査について、理事会及び評議員会に出席して理事からの業務報告を聴取するとともに関係書類を閲覧する等、必要と考えられる監査を行い、業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査の結果

- (1) 平成22年4月1日から平成22年9月30日までの平成22年度の事業報告書、並びに財務諸表等は、法令及び寄附行為に基づいて財団の事業活動、並びに財産の状況を適正に表示しているものと認めます。
- (2) 理事の業務の執行は、法令及び寄附行為に基づき適正に行われているものと認めます。
- (3) 財産の状況、或いは理事の業務の執行において、法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実は認められません。

以上

独立監査人の監査報告書


平成 22 年 10 月 18 日

公益財団法人 国際科学技術財団

理事長 吉川 弘之 殿

中田公認会計士事務所

公認会計士

中田ちず子 

私は、財団法人国際科学技術財団の平成 22 年 4 月 1 日から平成 22 年 9 月 30 日までの平成 22 年度事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書、キャッシュ・フロー計算書及び財産目録、並びに収支計算書（以下「財務諸表等」という。）について監査を行った。この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

監査の結果、私の意見は次のとおりである。

- (1) 私は、財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、財団法人国際科学技術財団の当該財務諸表に係る期間の財産、正味財産増減及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 私は、収支計算書が、「公益法人会計における内部管理事項について」（平成 17 年 3 月 23 日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ）に従って、財団法人国際科学技術財団の平成 22 年度事業年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

財団法人国際科学技術財団と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上